

AIで変わる 若年女性支援



AIが「最初の相談先」になる時代、
支援現場はどう変わるのか



2026年4月15日（水）19:00～21:00

<本セミナーの受講対象者>

困難女性支援事業の担当者
若年女性支援に関わる民間団体

女性相談支援員／ケースワーカー
自治体の男女共同参画／福祉担当者



AIの急速な普及に伴い「困ったことがあれば、まずAIに聞く」習慣は、若い世代の女性の間では当たり前になっています。夜職女性向けのAI相談サービス「YOLUMINA（ヨルミナ）」にも、生活費や借金、メンタルの不調、仕事の悩みなど、多様な相談が寄せられています。

最初の相談先がAIになったことで、相談や支援のかたちは大きく変わることが予想されます。本セミナーでは、YOLUMINAの開発・普及の過程で得られた事例と知見をベースにして、「AIが相談の入口になりつつある時代、支援現場はどう変わるのか」を考えます。

<本セミナーで得られる学び>

10～20代の若年女性は、AIにどんなことを相談をしているのか
困難を抱えた女性の支援にAIを活用するメリットとリスク
行政・民間の相談窓口は「チャッピー」に勝てるのか
女性支援団体がAI時代に生き残るための具体的なヒント



講師 坂爪真吾

1981年新潟市生まれ。合同会社ヨルミナ代表。東京大学文学部卒。
風俗店で働く女性の無料生活・法律相談事業「風テラス」を立ち上げ、9年間で延べ1万人以上の女性に支援を届ける。2025年、クラウドファンディングで8,375,000円の支援を集め、12月に夜職専用AIパートナー「YOLUMINA（ヨルミナ）」をリリース。3ヶ月で利用者は400名を超え、延べ3400件の相談に対応。

◆参加費 5,500円 ◆定員 50名（先着）
（＊終了後のアーカイブ視聴可）

<お問い合わせ先>

合同会社ヨルミナ事務局
メール：info@yolumina.jp

⇒セミナーの詳細・お申し込みは、右のQRコードから
スマホで読み取ってください（Peatix：1分で申込可）

